



泉小学校だより

学校教育目標「かしこく」「ゆたかに」「たくましく」

令和6年度 第1号

令和6年4月8日

「笑顔」「ありがとう」「夢」いっぱいの学校

校長 村上 重仁

今日、令和6年度がスタートいたしました。ご入学・ご進級おめでとうございます。

桜の花も今日を待っていてくれたように、子ども達を迎えてくれました。今年度は、入学した新1年生76名を含めて527名、23学級でのスタートです。

職員も入れ替わりがあり、転入生も4名迎え、新しい仲間が増えました。新生泉小学校のスタートです。子ども達がどのような活躍をしてくれるのか、今からとても楽しみです。

すでに、新6年生は、4月4日に準備登校として、学校の掃除や新学期の準備のために登校しました。もうすっかり6年生としての意識をもって、自分の役割を果たし、学校のために取り組んでいました。これから、リーダーとしてどのような活躍をしてくれるか本当に楽しみです。「6年生の皆さんの笑顔でかがやく姿を期待しています。」

《今年も最高のクラス・学校づくりを目指します》

学校教育目標は、引き続き「かしこく」「ゆたかに」「たくましく」を継承し、知、徳、体、バランスのとれた確かな力を身に付け、自らの力で明日を切り拓ける子ども達の育成を目指してまいります。

今まで ①挨拶の励行 ②家庭学習の習慣化 ③友達関係の円滑化 ④お話聞き名人 ⑤道路横断での挙手など継続して子どもたちに伝えてきました。何度か紹介させていただいたように、子ども達にもアンケートをとり、最高のクラスや学校にするためにがんばることを聞きました。

今年度は、そのアンケートの中でたくさん書かれていた言葉をキーワードにして、子どもたちと最高のクラス・学校づくりに向けて頑張ってみます。

そのキーワードは、「笑顔」「ありがとう」「夢」です。

「笑顔」については、目指す学校像に「光りかがやく児童、笑顔あふれる学校」にもある言葉ではありますが、子ども達から、「自分の笑顔で友達を笑顔にする」「友達が笑顔になれるように頑張る」と書いてくれた子ども達がたくさんいました。笑顔あふれるクラスや学校は最高だと子どもも感じているのであれば、そのことをみんなで共有していきたいと考えました。「ありがとう」については、高学年の子ども達から「感謝の気持ちを大切にしたい」という類の言葉が多く寄せられました。そこで、低学年の子どもたちにも分かりやすい「ありがとう」の言葉にして、お互いに感謝の言葉を伝え合えるようにしていきたいと考えました。「夢」については、昨年度2月に、4年ぶりに6年生と会食をしました。その中で、中学校でがんばることや将来の夢を聞きました。子ども達が将来を見据えて語っている表情は、希望あふれる素敵なものでした。それを聞いている友達も、とても興味深く聞いている様子でした。そのような会話が、クラスの友達、先生方、ご家族の中で語り合う姿がたくさん見られるとよいと考えました。

今年も子ども達と、教職員と力を合わせ、保護者や地域の皆様の協力も得ながら、「笑顔」「ありがとう」「夢」がいっぱいの学校を作っていきたいと思えます。令和6年度も泉小学校の子ども達のために、ご支援、ご協力をよろしくお願いいたします。